

大手コントラクトフードサービス企業、ホテルで初の認定！ 日本栄養士会が取り組む「認定栄養ケア・ステーション」の認定を取得 「食がっなぐSDGs」の取り組みを推進

株式会社グリーンハウス（東京都新宿区 代表取締役社長：田沼千秋 以下、グリーンハウス）はこのたび、公益社団法人日本栄養士会が取り組む「栄養ケア・ステーション」事業の、「認定栄養ケア・ステーション」認定を取得しましたのでお知らせいたします。

■認定栄養ケア・ステーションについて

「認定栄養ケア・ステーション」は、管理栄養士・栄養士が栄養ケアを行う地域密着型の拠点として、日本栄養士会の認定を受けた事業所です。地域住民の方はもちろん、医療機関、自治体、健康保険組合、民間企業などを対象に管理栄養士・栄養士をご紹介します、用途に応じたさまざまなサービスを提供します。

※「栄養ケア・ステーション」は、日本栄養士会の登録商標です。

<https://www.dietitian.or.jp/carestation/about/>

■認定取得の背景と今後について

グリーンハウスは、食を通した健康づくりのパイオニアとして、2000名を超える管理栄養士・栄養士が、受託運営する企業などを中心に、毎日の食事を通した栄養管理や健康・栄養についての専門的な情報の提供、栄養相談、特定保健指導、セミナーの開催など、さまざまな健康サポートサービスを展開してまいりました。また、これらの知見やノウハウを背景に、国内 No.1 の AI 食事管理アプリ「あすけん」を開発・運用しているほか、昨年 11 月に開業した自社ブランドホテル「ホテルグランバツハ東京銀座」では、お客様のホテルライフや健康に関するサポートを行う、管理栄養士の資格を持つウェルネスフード・コンシェルジュが常駐、また全国 4 拠点にて展開するホテルグランバツハにおいても、食とウェルネスの体験に関する様々な商品並びにサービスの提供を進めています。今回の認定を機に、当社はこれらの取り組みを地域の皆さまにも広げ、新たなサービスの開発・展開を進めてまいります。

今回、グリーンハウスでは、本社およびホテルグランバツハ東京銀座の 2 カ所において認定を取得しました。全国展開をしている大手コントラクトフードサービス企業およびホテルでの認定の取得は初になります。

グリーンハウスグループは、「**未来の GREEN、**「食がっなぐ SDGs」**」**として、食を通した人々の健康づくりへの貢献や、お客様や地域社会のパートナーとの連携や協業で社会的課題を解決することなどを SDGs 推進の最重点テーマとしています。今回の認定を受け、当社はお客様や地域の皆さまの健康に貢献できる活動をさらに進め、社会と共有する価値の創造と SDGs の実現を目指してまいります。



本件に関するお問い合わせ先

株式会社グリーンハウス

広報室 担当：福田隆憲 TEL:03-3379-1249 e-mail:fukudata@greenhouse.co.jp

〒163-1477 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー17F (<https://www.greenhouse.co.jp/>)